※令和４年度以降入学生用

学校番号	１０１０

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	論理表現Ｉ	2	第２学年	（論Ｉ717）be English Logic and Expression I Clear（いいずな書店）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・この授業では英文法の基本となる論理的な思考を学び、自分のことが表現できる力を養成します。
・英語での表現力をつけるためには、文法構造をしっかりと理解することが大切です。いろいろな英語表現を学ぶことで文法力も向上させましょう。
・日本語を直訳するのではなく、同じ内容を英語ではどのように伝えるか、ということに重点をおいて学習しましょう。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・教科書の英文を聞いて、内容や状況の大筋を理解することができる。 ・聞き手がわかるよう意識して話をされれば、簡単な指示や説明を理解することができる。	・教科書の英文を聞いて、内容や状況の大筋を理解することができる。 ・聞き手がわかるよう意識して話をされれば、簡単な指示や説明を理解することができる。	・意味内容が聞き手に伝わるように音読することができる。 ・日常生活での必要な用件を簡単な英文で伝えることができる。 ・自分の気持ちや感想を簡単な表現で適切に伝えることができる。	・教科書本文や会話文を英語の音声的な特徴をおさえて読むことができる。 ・身近な出来事、興味・関心のあることについて１分程度でスピーチができる。	・教科書で学習した言語材料を使って、教科書の内容について５～６文程度の英文でまとめることができる。 ・教科書の内容に関しての自分の意見や感想を、文章構成を意識して６０語程度の英文で書くことができる。 ・自分の興味のある話題について、英文で書くことができる。

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	習得すべき知識や重要な概念等を理解している。それらを既有の知識及び技能と関連付けたり活用したりする中で，概念等として理解したり，技能を習得したりしている。	知識及び技能を獲得したり，思考力，判断力，表現力等を身に付けたりすることに向けた粘り強い取組の中で，自らの学習を調整しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1	Lesson 1 Meeting People	話すこと （やりとり）	a: 自分のことや，今自分がしていることについて，動詞の現在形や現在進行形などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 自分のことや，今自分がしていることについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 自分のことや，今自分がしていることについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 自分や身近な人について，動詞の現在形や現在進行形の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 自分や身近な人についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 自分や身近な人のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 自分や身近な人の習慣について動詞の現在形や現在進行形を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自分や身近な人の習慣についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 自分や身近な人の習慣についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson2 Holidays and Weekends	話すこと （やりとり）	a: 週末の出来事について，動詞の過去形や過去進行形などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 週末の出来事について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 週末の出来事について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 昔していたことについて，動詞の過去形や過去進行形の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 昔していたことについての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 昔していたことのことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 週末の出来事について動詞の過去形や過去進行形を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 週末の出来事についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c:. 週末の出来事についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson3 Making Plans	話すこと （やりとり）	a: 休日の予定について，未来の表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 休日の予定について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 休日の予定について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 留学先での計画について，未来の表現の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 留学先での計画についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 留学先での計画のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 休日の予定について未来の表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 休日の予定についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 休日の予定についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	中間考査			
	Lesson4 Travel	話すこと （やりとり）	a: 旅先について，動詞の現在完了形などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出

※令和４年度以降入学生用

			b: 旅先について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。c: 旅先について，動詞の現在完了形を用いて，英語で伝え合うことが十分できない。 c.旅先について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 1 学年が終了する時点でのことについて，動詞の現在完了形の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 1 学年が終了する時点でのことについての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 1 学年が終了する時点でのことのことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 旅行の経験について動詞の現在完了形を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 旅行の経験についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 旅行の経験についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson5 Study and Activities	話すこと（やりとり）	a: 達成した事柄について，動詞の過去完了形などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 達成した事柄について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 達成した事柄について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 行きたいと思っている国や都市について，動詞の過去完了形の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 行きたいと思っている国や都市についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 行きたいと思っている国や都市のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 達成した経験について動詞の過去完了形を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる. b: 達成した経験についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 達成した経験についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 6 Food Culture	話すこと（やりとり）	a: 許可を求めることについて，可能や許可などを表す助動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 許可を求めることについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 許可を求めることについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 食事の習慣やマナーについて，可能や許可などを表す助動詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 食事の習慣やマナーについての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 食事の習慣やマナーのことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 日本の習慣やマナーについて可能や許可などを表す助動詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 日本の習慣やマナーについての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c:日本の習慣やマナーについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 7 School Life	話すこと（やりとり）	a: 行くことになっている場所について，義務や確信などを表す助動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 行くことになっている場所について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 行くことになっている場所について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 学校の規則について，義務や確信などを表す助動詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 学校の規則についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c:学校の規則のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	
		書くこと	a: 学校の規則について義務や確信などを表す助動詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 学校の規則についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c:学校の規則についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	期末考査			
	Lesson 8 Daily Life	話すこと（やりとり）	a: 友だちを誘いたいイベントについて，意志や推量などを表す助動詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 友だちを誘いたいイベントについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c:友だちを誘いたいイベントについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 小・中学生のころよくしたことについて，意志や推量などを表す助動詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 小・中学生のころよくしたことについての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c:小・中学生のころよくしたことのことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: イベント企画について意志や推量などを表す助動詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: イベント企画についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c:イベント企画についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 9 Transportation Issues	話すこと（やりとり）	a: 交通上の安全について，受動態などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 交通上の安全について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 交通上の安全について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 交通上の安全について，感情を表す受動態を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 交通上の安全について，危険に思うことや改善したいことを，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 交通上の安全について，危険に思うことや改善したいことを，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 交通の改善のための文章を，受動態を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 交通の改善についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 交通の改善についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 10 School Life	話すこと（やりとり）	a: 将来の夢について，不定詞の名詞用法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 将来の夢について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。将 c: 将来の夢について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 自分が将来してみたいことについて，不定詞の名詞用法の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 自分が将来してみたいことについての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 自分が将来してみたいことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: ボランティア募集について不定詞の名詞用法を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: ボランティア募集についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c:ボランティア募集についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	
	Lesson 11 Staying Healthy	話すこと（やりとり）	a: 具合の悪くなった友だちへのアドバイスについて，不定詞の形容詞用法などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 具合の悪くなった友だちへのアドバイスについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 具合の悪くなった友だちへのアドバイスについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 校内放送で病気予防のよびかけをする状況で，不定詞の副詞用法の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 校内放送で病気予防のよびかけをする状況で，目的や原因についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 校内放送で病気予防のよびかけをする状況で，目的や原因についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 病気予防の呼びかけについて不定詞の形容詞用法を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 病気予防の呼びかけについての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 病気予防の呼びかけについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	中間考査			
	Lesson12 New Products	話すこと（やりとり）	a: 電化製品を買いに行くことについて，使役動詞・知覚動詞などなどを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 電化製品を買いに行くことについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 電化製品を買いに行くことについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 便利な電化製品について，使役動詞・知覚動詞などの表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 便利な電化製品についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 便利な電化製品についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 製品の広告文について使役動詞・知覚動詞などを用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 製品の広告文についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 製品の広告文についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 13 Hobbies and Interests	話すこと（やりとり）	a: 友人に「何かしていない」ことを謝る状況について，動名詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 友人に「何かしていない」ことを謝る状況について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c:友人に「何かしていない」ことを謝る状況について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 趣味や興味について，動名詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 趣味や興味についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c:趣味や興味についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 趣味や夢中になっていることについて動名詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 趣味や夢中になっていることについての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 趣味や夢中になっていることについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査

※令和４年度以降入学生用

	Lesson 14 The World of Nature	話すこと （やりとり）	a: 旅先のレビューについて，分詞などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 旅先のレビューについて，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 旅先のレビューについて，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 与えられた状況について，分詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 与えられた状況についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 与えられた状況のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 自然を楽しめる場所のレビューについて分詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 自然を楽しめる場所のレビューについての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 自然を楽しめる場所のレビューについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 15 Trouble and Accidents	話すこと （やりとり）	a: ニュース記事の内容について，分詞構文などなどを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: ニュース記事の内容について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c:ニュース記事の内容について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 与えられた状況について，分詞構文などの表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 与えられた状況についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 与えられた状況のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 最近のニュースや自分に起きた出来事について分詞構文などを用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 最近のニュースや自分に起きた出来事についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 最近のニュースや自分に起きた出来事についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	期末考査			
	Lesson 16 Inventions	話すこと （やりとり）	a: 尊敬する人やお勧めの便利な発明品について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 b: 尊敬する人やお勧めの便利な発明品について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 尊敬する人やお勧めの便利な発明品について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと （発表）	a: 偉人や発明品について，関係代名詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 偉人や発明品についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 偉人や発明品についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 発明品とその機能について関係代名詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b:発明品とその機能についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 発明品とその機能についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 17 Cities and Towns	話すこと （やりとり）	a 記憶にはっきりと残っている日について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 b: 記憶にはっきりと残っている日について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査

※令和４年度以降入学生用

			c: 記憶にはっきりと残っている日について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	
		話すこと（発表）	a: 都市や町の名所について，関係副詞の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 都市や町の名所についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c: 都市や町の名所についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 都市や町の魅力について関係副詞を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 都市や町の魅力についての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c: 都市や町の魅力についての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	Lesson 18 Living Environment	話すこと（やりとり）	a: 都会と地方の比較について，比較表現などを適切に用いて，ほぼ正しい英語で伝え合うことができる。 b: 都会と地方の比較について，筋道を立てて詳しく伝え合うことができる。 c: 都会と地方の比較について，自ら進んで筋道を立てて伝え合う姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		話すこと（発表）	a: 自分の家や町とほかの比較について，比較表現の表現を適切に用いて，ほぼ正しい英語で話すことができる。 b: 自分の家や町とほかの比較についての情報を，筋道を立てて詳しく話すことができる。 c:自分の家や町とほかの比較のことについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく話そうとする姿勢がみられる。また，自分の発話を振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
		書くこと	a: 都会と地方のどちらがよいかについて比較表現を用いて，ほぼ正しい英語で書くことができる。 b: 都会と地方のどちらがよいかについての情報を，筋道を立てて詳しく書くことができる。 c:都会と地方のどちらがよいかについての情報を，自ら進んで筋道を立てて詳しく書こうとする態度がみられる。また，自分の書いたものを振り返り，改善点を見出している。	A. 授業観察 B. 発話評価 C. 課題提出 D. 定期考査
	学年末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度